

整理番号	24006
評価対象年度	令和3年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和3年1月14日
事業担当課	自治振興課
担当者・内線	田尻・2523

《基本情報》

事務事業名	再犯防止啓発費補助金		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	E3 犯罪のない地域づくりを進めます		
基本施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	市民が	犯罪被害にあうことなく、安全・安心に暮らしている。	
個別施策	E3-1 防犯啓発活動を推進します		
個別施策の目的 (対象と意図)	対 象	意 図	
	市民や事業者が	「自分の安全は、自分で守る」という自主防犯意識を高めている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	<p>犯罪発生件数の減少とともに検挙者数も減少傾向にあるものの、再犯者率の上昇や高齢化が進んでおり、長崎市を管轄区域とする警察署管内の検挙者数における再犯者率は、全国や長崎県より高い。</p> <p>このような中、国においては平成28年に再犯防止推進法が制定され、地方公共団体に地方再犯防止推進計画の策定が求められている。併せて、高齢者や障害のある刑務所出所者を福祉サービスにつなげることで再犯防止につなげる取組みが行われている。</p> <p>長崎市においては、犯罪のない安全で安心なまちづくりのため、保護司会の活動、長崎県更生保護協会長崎支部への補助金等により助成、更生保護施設への支援等を行っている。</p>
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	再犯防止の現状及び必要性について広く市民に周知する。
課題(どういことをする必要あるのか)	再犯防止の現状及び必要性について知る機会を提供する。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ <b>無</b> ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有・ <b>無</b> ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>罪を犯した障害者、高齢者などを福祉の視点を取り入れながら、より適切に矯正・処遇する機運の醸成を図ることにより、再犯防止を推進することを目的として、長崎新聞社の主催により「再犯防止シンポジウム」が開催される。</p> <p>罪を犯した人に対する理解を深め、再び犯罪に陥らない環境づくりを進めることは、市民が安全で安心に暮らせる犯罪のない地域づくりに寄与することから、当該シンポジウムの開催に必要な経費を補助し、再犯防止に関する市民意識を高める。</p> <p>【シンポジウム概要】</p> <p>ア 名称 再犯防止シンポジウム イ 開催日時 令和3年7月10日(土)午後1時30分～午後4時 ウ 会場 長崎ブリックホール国際会議場 エ 主催 株式会社長崎新聞社 オ 内容 基調講演、パネルディスカッション カ 参加者見込 500名</p>
--	---

業務量の増減	4時間の増 (交付事務関係2h+実績報告関2h)=4h					
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input type="checkbox"/> 協働					
	本シンポジウムに参加してもらうことで、再犯防止の現状及び必要性について広く市民に周知する。					
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度～ 年度 )					
予算額	金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	300	0	0	0	300
	総額					
	財源名称					
成果(活動)指標	指標(単位)	シンポジウム参加者数				
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	目標値	500人				
	成果指標及び目標値の説明	本シンポジウムの参加者数を成果指標とし、500人を目標とする。				

## 評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
<p>現在、「安全安心まちづくり行動計画」に基づき、再犯防止活動への支援を行っているものの、長崎市を管轄区域とする警察署管内の再犯者率は、全国、県の率を上回っている。</p> <p>このような状況の中、これまでも再犯防止や障がい者の犯罪といった報道特集を行っている長崎新聞社が主催する再犯防止に係るシンポジウムについて経費の一部を支援するものである。</p> <p>県や県内各市の協力のもと開催されるシンポジウムを通して、再犯防止活動について広く周知啓発を図り、罪を犯した者等の円滑な社会復帰を促すなどの再犯防止に取り組むことで、安全・安心なまちづくりにつながることから、事業の実施は適当である。</p> <p>ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。</p> <p><b>【市長ヒアリングまでに(予算計上にあたって)整理すべき事項】</b>  ・市における再犯防止の位置づけを分かりやすく示すこと。</p>	